

宜蘭県東澳慶安堂蘇花公路遭難碑今昔

❖ 日本時代の「遭難碑」

「故黒坂清造」氏と「故小林枝直」氏他四名の名前が刻まれている。この写真は戦後撮られたもので、右写真のように改竄されたのは1973年以降のことだと考えられる。



❖ 戦後の「開路先鋒爺」

戦前遭難した二名の日本人の名前は順番が繰り下げられたが今でも残してある。石碑のバックも豪勢になった。左写真と比べてみると同じ石碑を用い、表面を完全に削り取り新たに文字を刻みなおした様子が判る。

